

初山別村では、コミュニティビジネスの育成や起業支援、労働力の融通・確保に取り組むなど、雇用の創出や仕事のマッチングにより、人口流出抑制のための定住環境整備を行っている。

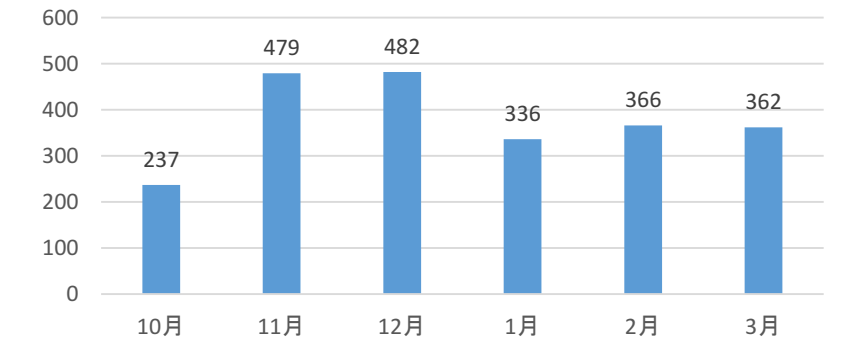
関連数値目標・KPI

年度	基準値 (H27)	実績 (H28)	目標値 (H30)	進捗率 (%)
労働力融通	0人日	0人日	1,100人日	0%
法人設立 新規雇用	0法人 0人	1法人 1人	1法人 5人	100% 20%

取組の推進体制

商工会、農協、漁協による「労働力調整協議会」を設置し、窓口となる商工会で無料職業紹介を実施予定。また、地元住民や地域おこし協力隊員が、まちづくり法人「(一社)マッチワークス」を設立し、コミュニティビジネスを展開中。

多世代交流拠点施設利用者数



H28.10.19開設。「マッチワークス」が中心となり、地域との協働、実践、定着に取り組む

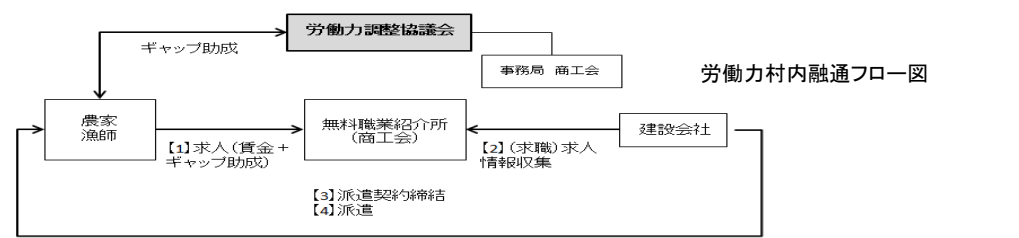
取組事例 労働力のマッチングや雇用の場の確保

農漁業労働力の融通・確保

- 主な取組

農漁業繁忙期の人手不足緩和に向け、村内建設会社からの派遣や都市住民のお試し就労をシステム化し、マッチングする仕組みづくり (H29～)
- 主な成果等

労働力充足により経営の安定化が図られるとともに、村外からの労働力移入に伴う移住・定住の促進が見込まれる



多世代交流拠点施設「繋小屋」の運営

- 主な取組
 - ・村有施設を改修し、拠点施設「繋小屋(つなごや)」を整備
 - ・地元住民と地域おこし協力隊員が、まちづくり法人「(一社)マッチワークス」を設立、コミュニティカフェ、自学塾の運営受託等を実施



- 主な成果等

地域おこし協力隊員の定着が図られるとともに、雇用確保や子育て支援、移住促進等の地域課題をコミュニティビジネスの展開により対処していくための環境・体制が整備